

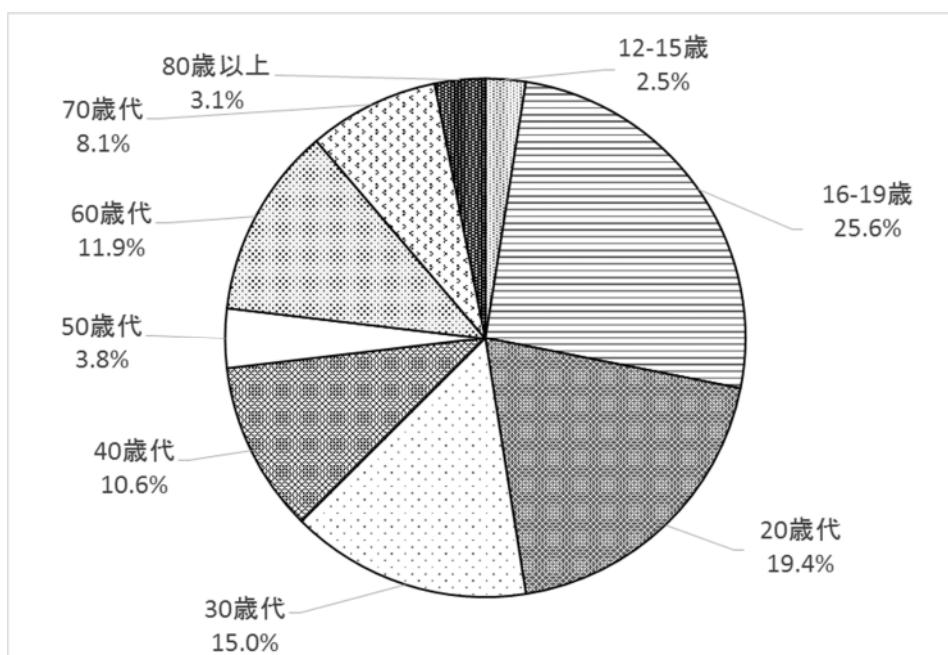
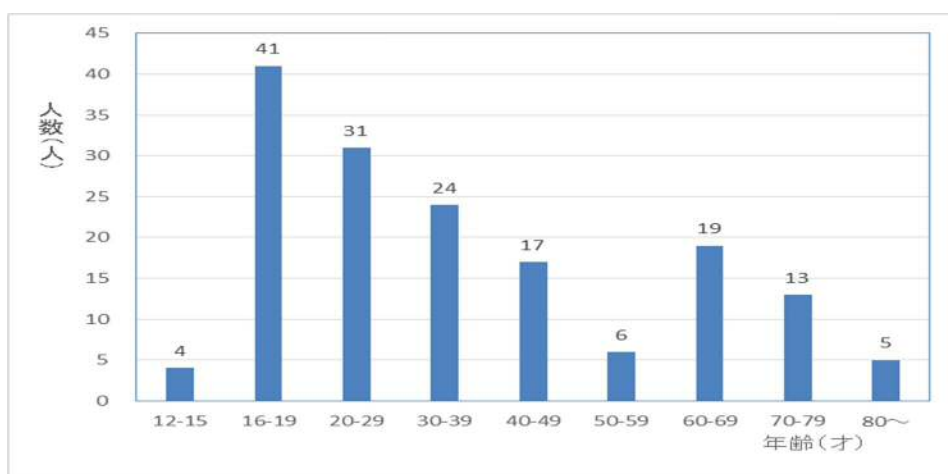
夜間中学に関するアンケート調査 調査結果の概要

神奈川県教育委員会子ども教育支援課

アンケート用紙回収数 160枚

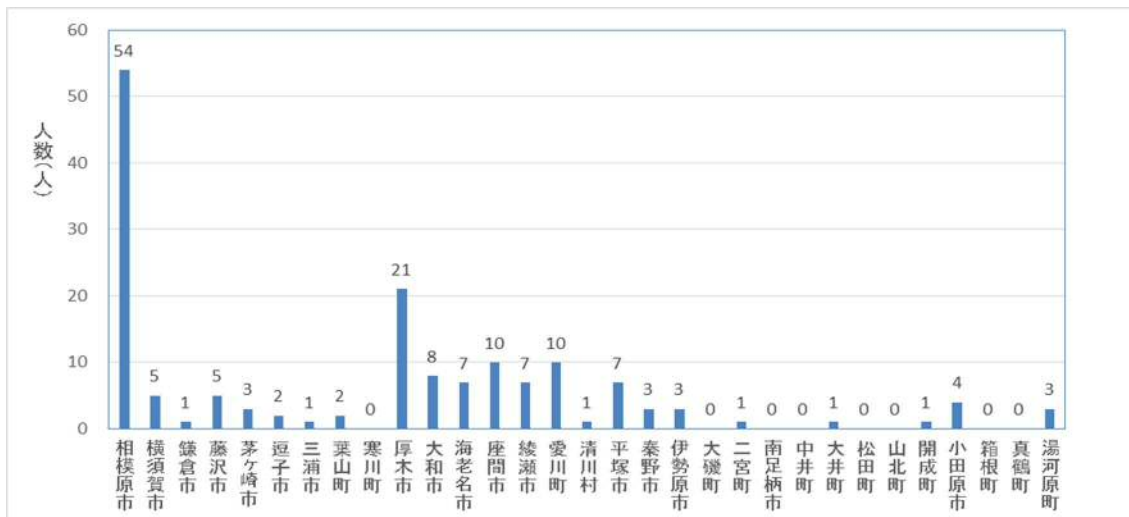
(郵送・FAX 101枚、ホームページ 54枚、メール 5枚)

(1) 夜間中学で勉強したいと思う方の年齢構成 (回答者全体)



- 夜間中学で勉強したいと思って回答した人は160名。
- 回答した割合が最も多いのが「16歳～19歳」の人で25.6% (41人)、次に多いのは「20歳代」の人で19.4% (31人)、3番目に多いのは「30歳代」の人で15.0% (24人)。
- 「16歳～29歳」の合計人数は72人となり、全回答者数の45.0%を占めている。

(2) 市町村別の回答数



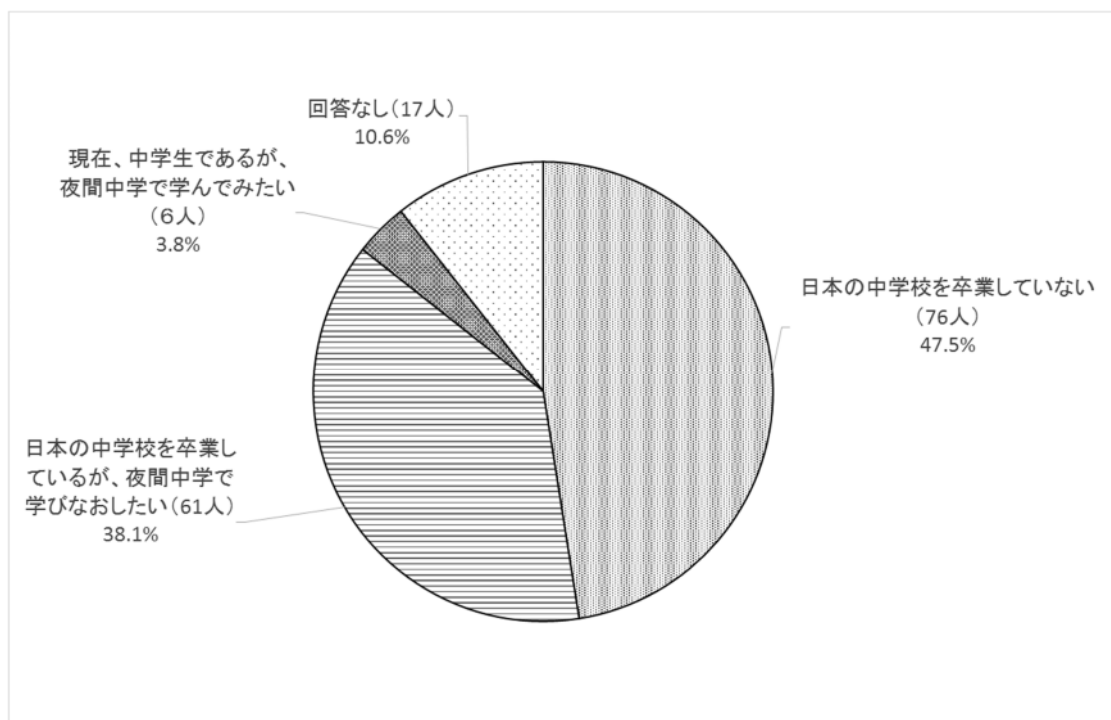
○政令市である相模原市、県央地域（厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町）での回答者数が多い。

(3) 未修了者・既卒者・学齢期生徒の割合

未修了者・・・日本の中学校を卒業していない

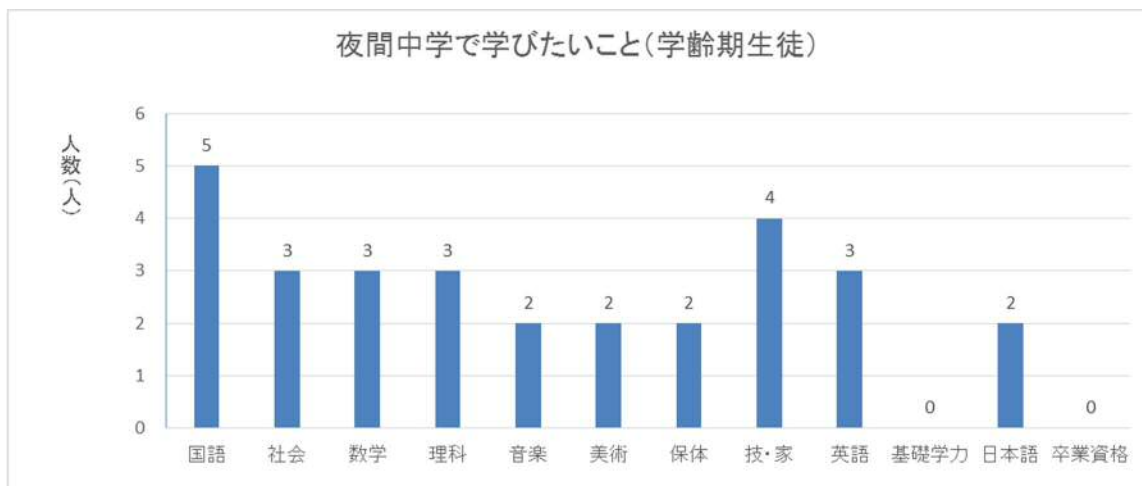
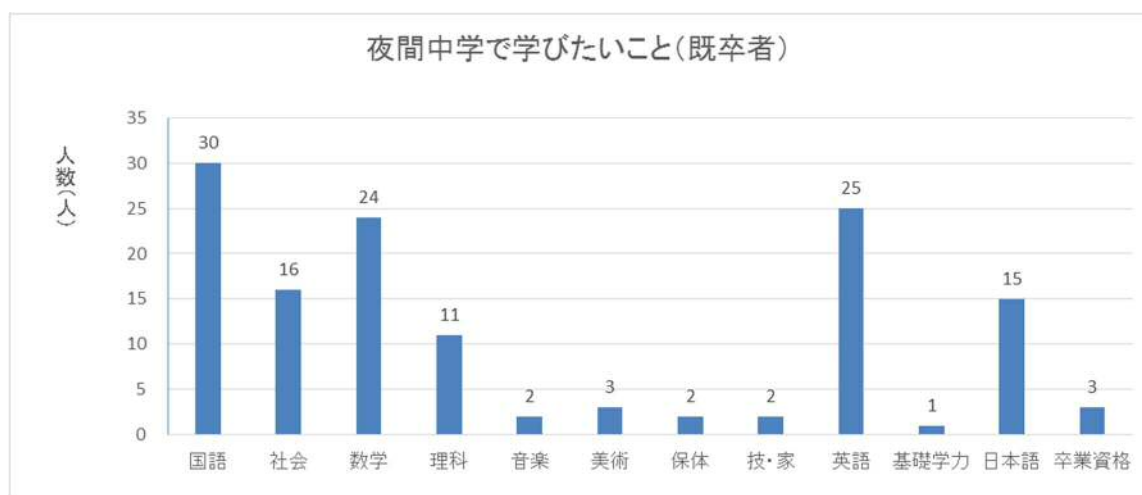
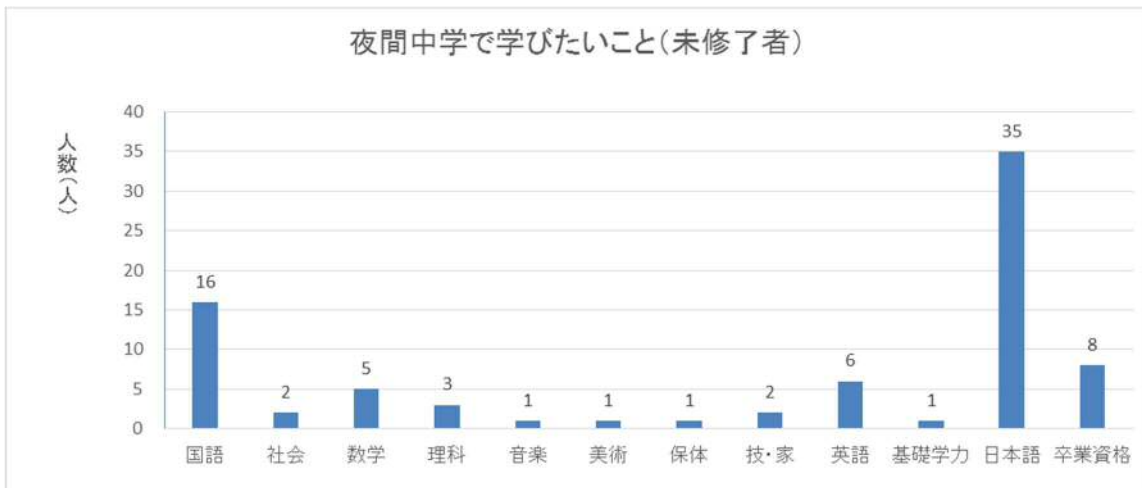
既卒者・・・日本の中学校を卒業しているが、夜間中学で学びなおしたい

学齢期生徒・・・現在、中学生であるが、夜間中学で学んでみたい



○全回答者のうち、未修了者（日本の中学校を卒業していない）は47.5%（76人）で最も割合が多く、既卒者（日本の中学校を卒業しているが、夜間中学で学びなおしたい）が38.1%（61人）、学齢期生徒（現在、中学生であるが、夜間中学で学んでみたい）が3.8%（6人）となっている。

(4) 夜間学級で学びたいこと（未修了者・既卒者・学齢期生徒別 ※複数回答可）



- 未修了者のうち、「日本語を学びたい」と回答した人が最も多く、46.1%（35人）となっている。
- 既卒者では、「国語、英語、数学、社会、日本語を学びたい」の順で希望が多く、「音楽、美術、保健体育、技術・家庭」の希望は少ない。
- 学齢期生徒の人は、各教科まんべんなく希望している。